

# GO BEYOND

## プロジェクト活動レポート

滋賀県立伊香高等学校

滋賀県長浜市木之本町木之本251

TEL: 0749-82-4141



ホームページ



Instagram

2026.01.22

## 伊香高通信 第12号

今年も  
やります!

### 伊香高校魅力化シンポジウム 3月22日(日) 開催!



令和4年度より始まった伊香高校魅力化の取り組み。様々な方にご協力いただきながら、本年度も活動を行ってきました。その成果や新たな学校づくり、地域との連携についてお話しする機会としてシンポジウムを開催いたします。ぜひご参加ください。



吹奏楽部による演奏

#### ■日時・会場

日時	2026年3月22日(日) 13:00-15:30 (受付:12:30~)
開催場所	木之本スティックホール
申し込み	不要です。当日直接会場にお越しください。



生徒による  
グループ学習の発表

#### ■プログラム

##### 第一部:伊香高のイマとミライ

- ・吹奏楽部による演奏
- ・生徒による学習内容の発表
- ・文部科学省 普通科改革支援事業最終年度となる「森の探究科」の取り組み紹介

##### 特別講演

「森と樹木と人について~湖北の森を中心に~」  
滋賀県立大学 名誉教授 小林圭介先生

##### 第二部:地域とともに描くミライ

- ・リレートーク「地域と伊香高が描くミライ」

\*ロビーにコースの学習活動や部活動などの展示をしています。こちらもぜひご覧ください。



学習内容の展示

最後に校歌を合唱します!みなさまのご来場、お待ちしております。

## 1 図書館にびわ湖材を使用した卓上書架が納入されました



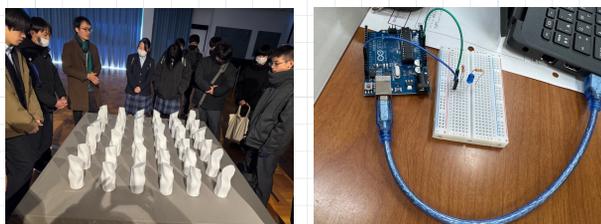
滋賀県では「琵琶湖森林づくり県民税」を活用し、琵琶湖と森林の関係を重視した環境配慮型の森林づくりと、県民協働による森林づくりを進める「琵琶湖森林づくり事業」を展開しています。その事業の一環として、びわ湖材を使用した卓上書架が図書館に納入されました。来館した生徒や職員からは、「木のあたたかい感じが図書館に合っている」「一気におしゃれになった」といった声が挙がりました。

## 2 トークフォークダンスを実施しました



1月16日、対話を通じて自分の将来や地域とのつながりを考える機会として「トークフォークダンス」を開催しました。二重の輪で向き合い、席替えをしながら大人と高校生が次々に語り合うこの取り組みでは、世代を超えた率直な対話が生まれました。参加した大人からは「生徒一人ひとりの個性や力が引き出されていた」「高校生から学ぶことが多かった」といった声が寄せられ、参加した1年生の生徒からも「大人と話す不安がなくなった」「行動して人と関わることの大切さに気づいた」「素直に話していいと分かった」と前向きな感想が聞かれました。対話を通じて互いを理解し合い、挑戦を後押しする風土づくりにつながる機会となりました。ご協力いただいた地域の皆様ありがとうございました！

## 3 「メディアアート」ワークショップを実施



森の探究科の授業にて、メディアアートをテーマとした体験型ワークショップを開催しました。当日は、滋賀県を拠点に活動するアーティストである竹本智志さん、唐神一樹さんを講師に迎え、テクノロジーとアートが融合する「ものづくり」の世界を、生徒たちが実践を通して学びました。授業の前半では、パラメトリックスピーカーやLiDAR/ToFセンサーなど普段触れることのないデバイスを用い、IoTの基本構造や電子回路の仕組みを体験。AIを活用したLEDライトの点滅制御にも挑戦しました。授業後半では、きのもと交遊館で展示されている講師の方々の作品紹介や制作背景の解説を通して、メディアアートの考え方やアーティストという生き方に触れる時間となりました。授業に参加した生徒からは「技術が表現につながることを実感できた」「進路の視野が広がった」といった声も聞かれ、文理の枠を越えた学びの場となりました。

## 4 森林の多様性と遷移について学びました



森の探究科の授業「森のキホン」に滋賀県立大学の籠谷先生を講師としてお招きし、森林の多様性と遷移をテーマに授業を受けました。授業では、場所や環境条件によって異なる

る森林のタイプに加え、時間経過に伴う樹木の成長や遷移、病害虫によるマツ枯れ・ナラ枯れ、シカによる食害、竹林の拡大、さらには人工林における伐採や森林整備の影響について学びました。実際の調査事例をもとに、様々な要因が森林景観や生態系に影響を及ぼしていることを理解する機会となりました。身近な森林を多角的に捉え、科学的視点から自然と向き合う重要性を実感しました。

## 5 淡海の川づくりフォーラムにて山紫水明賞を受賞しました



草津市で開催された滋賀県主催「淡海の川づくりフォーラム」において、伊香高校 森の探究科の取り組みを発表し、山紫水明賞を受賞しました。本フォーラムでは、川やびわ湖、水辺に関わる多様な活動を公開討論を通じて共有・評価する場で、「川やびわ湖、水辺と共生する暮らし」の実現に向けた実践を広く発信しています。当日は、本校の大久保臨時教諭が登壇し、森の探究科のコンセプトや探究活動の一部を紹介。森・川・湖がつながる滋賀県ならではの学びを展開している学習活動について注目いただける機会となりました。

次回

皆様のご支援のもと、今年度も様々な取り組みを実施することができました。3月22日に行われる魅力化シンポジウムではその取り組みの一部をお伝えできる場にできればと思っております。皆様のご来場をお待ちしております！